

令和6年度第5回教育研究評議会議事録

日 時	令和6年9月4日（水） 開会 午後3時00分 閉会 午後4時10分
場 所	第1会議室（オンライン会議併用）
出席者	榮坂学長、長谷山理事長、米澤理事、村田副学長、川口副学長、平山副学長、川村副学長、星野副学長、森田教授、佐藤満弘教授、八久保教授、黒河教授、澤田教授、内島教授、三浦教授、奥山事務部長、南教授、升井教授、小西教授
欠席者	新井教授、大津教授、榊井教授、高橋教授
陪 席	柏木監事、伊藤監事、佐藤監事、布施監事

議 事

1 教員の選考について

(1) 応用化学系（先端材料創成分野）助教の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の金教授から別紙（資料1-1-1～1-1-2）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、学長から、今回の助教選考については適任者がいなかったことから選考委員会の任務は完了としたい旨説明があり、審議の結果、承認された。

(2) 情報通信系准教授選考委員会の設置について

学長から、情報通信系長から教員選考の申し出があり、令和6年9月2日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、別紙（資料1-2）に基づき選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

(3) 情報通信系教授又は准教授選考委員会の設置について

学長から、情報通信系長から教員選考の申し出があり、令和6年9月2日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、別紙（資料1-3）に基づき選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

(4) 情報通信系助教選考委員会の設置について

学長から、情報通信系長から教員選考の申し出があり、令和6年9月2日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、別紙（資料1-4）に基づき選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2 非常勤講師の選考について

学長から、情報通信系長、社会環境系長及び地域国際系長から非常勤講師の選考に関する申し出があった旨説明の後、企画総務課長から別紙（資料2-1～2-3）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

3 特任教員の選考について

学長から、特任教員の選考について申請があった旨説明の後、地域国際系長から、別紙（資料3、参考資料）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

4 クロスアポイントメントの適用について

学長から、クロスアポイントメントの適用に関する申し出があった旨説明の後、地域国際系長から、別紙（資料4、参考資料）に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

併せて、本件については、令和6年9月26日開催の役員会に附議することが報告された。

なお、審議において、次の質疑応答があった。

- ・資料に記載されたスタートアップに係る業務内容に関して、教員が直接相談することは可能かとの質疑があり、業務の範囲内となるため可能である旨回答があった。

5 北見工業大学寄附講座規程（案）について

学長から、令和6年7月29日開催の運営戦略会議及び令和6年8月27日開催の学術推進機構統括会議の議を経て提案する旨説明の後、研究協力課長から別紙（資料5）に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

なお、審議において、次の質疑応答があった。

- ・スケジュールで申請から4か月との記載があるが、年度をまたいでも問題ないかとの質疑があり、問題ない旨回答があった。

6 調査書の評価方法（案）について

学長から、令和6年7月5日開催のアドミッションセンター運営会議及び令和6年7月29日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙（資料6）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

7 総合型選抜合否判定基準（案）について

学長から、令和6年7月5日開催のアドミッションセンター運営会議及び令和6年7月29日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙（資料7）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

8 学校推薦型選抜合否判定基準（案）について

学長から、令和6年7月5日開催のアドミッションセンター運営会議及び令和6年7月29日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙（資料8）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

9 令和8（2026）年度一般選抜における実施教科・科目等について

学長から、令和6年7月5日開催のアドミッションセンター運営会議及び令和6年8月26日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙（資料9）に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

なお、審議において、次の質疑応答があった。

- ・数学の配点が増えることに伴い、試験時間を延長することは検討しているかとの質疑があり、現段階では検討していない旨回答があった。回答に対し、質問者から問題数の変更に応じてや試験時間の変更等対応が可能であるとの発言があった。

10 学部改組における教員配置について

学長から、令和6年7月10日開催の本評議会です承された「学部改組の構想案」におけるユニットの教員配置について提案する旨説明の後、村田副学長から別紙（資料10-1～10-2）に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

なお、審議において、次の質疑応答があった。

・学生の配属数と各ユニットにおける教員の人数を比較すると、教員当たりの学生数にばらつきがあるが、どのように設計しているのかとの質疑があり、学生数に対し教員数が少ないユニットについては、採用や昇任で調整する予定である旨回答があった。

報告事項

1 令和6年度学長裁量経費について（資料11）

（学長）

次回教育研究評議会 令和6年10月9日（水）午後3時30分開催予定